

## 5つの大切 礼儀 自分 相手 もの 時間

## 1 登下校

- (1)登下校中も中学生の自覚をもって行動する。
- (2)交通ルールを守る。(自転車通学は禁止)
- (3)登下校中の寄り道(友人宅や店舗への立ち寄り)はしない。寄り道せず自宅に帰る。
- (4)帰宅後に塾や習い事、遊びなどで出かける際は、**私服に着替え、標準服、体育着で活動しない。**

## 2 登下校の時刻・再登校について

- (1)朝は**8時00分**から8時25分までに自分の教室へ入り、自席に着席する。(朝読書、クロム朝学習を始める)  
注意！ **8時25分のチャイムが鳴った時点で自席に着席していなければ遅刻となります。**
- (2)朝礼がある日は、**8時15分**までに登校し、廊下に整列。学級委員を先頭に体育館に移動する。  
注意！ 朝礼時の出欠確認⇒**8時25分のチャイムが鳴った時点で、クラスの列にいないければ遅刻**となります。
- (3)最終下校時間は次の通りとする。

一般生徒	【5時間授業日】⇒15:00	【6時間授業日】⇒16:00
部活動参加生徒	通年18:00	

※用事のない生徒は、速やかに下校する。

午前授業(一斉下校)など、平常より早く下校する日は、自主学習等時間を有意義に過ごしましょう。

部活動等で再登校するときは、再登校の時間に登校する。(活動開始時刻の10分前より早く登校しない。)

※上記の時間より早く登校しても、活動場所の鍵は受け取れません。

- (4)下校後、忘れ物等で再登校する場合は、事前に学校に連絡をしましょう。服装は標準服、体育着または部活動で指定されたものとし、職員玄関から校舎に入り、必ず職員室内の先生の許可をもらいましょう。

## 3 遅刻・早退・欠席について

- (1)欠席、遅刻、早退については、保護者が事前に学校連絡アプリ(tetoru)を使い**8時10分**までに学校に連絡する。  
《生徒手帳の場合は、保護者が届け出欄に理由を書き、押印し、担任の先生に朝学活時に提出する》
- (2)**8時40分以降に登校した生徒(遅刻)は、教室に入る前に職員室に寄り、先生に遅刻カードを記入してもらい、教室に行き、授業担当の先生に提出する。**
- (3)早退者は担任または学年の教員に報告を入れ、家庭連絡後に早退する。帰宅後はすぐに学校に連絡する。

## 4 頭髪など

- (1)髪型は、学習、運動にふさわしい長さで清潔に保つ。  
※学習に集中できるように、必要に応じて髪ゴムやヘアピンで留める。※色は標準服に合った色を選びましょう。
- (2)極端に長さが異なるような髪型、周囲に威圧感を与える髪型(モヒカンやサイドにラインを入れるなど)はしない。  
また、髪型などについて、学校の判断で指導を入れる場合がある。
- (3)染髪、脱色、パーマ、エクステ、化粧、ピアス等アクセサリ(シュシュ・ヘアバンド含む)はしない。
- (4)頭髪等身だしなみに課題がある場合には、身だしなみを整えてもらうために保護者の方に連絡し、自宅で改善し再登校となる場合がある。

## 5 標準服の着こなしについて

- (1)標準服は、夏服、冬服の2種類があり、体調や気温に応じてどちらを着用してもかまいません。
- (2)セーター、カーディガンは、ブレザーを着用した上で尚寒い場合に防寒対策で着用しましょう。  
※ブレザーを着用しないで、セーターやカーディガンを着て過ごさない。
- (3)Yシャツの下に着るインナーやTシャツ及びベストは、**白・黒・紺・グレーの無地または胸ワンポイントまでとする。**  
体育着をインナーとして着用しても良い。 ※Yシャツや体育着の襟や袖からは出さないように着用する。
- (4)靴下の色は、白・黒・紺色の無地、又は小さなワンポイントまでとする。  
儀式時は、スカート型・キュロット型は紺色のハイソックスとする。ズボン型は、くるぶしが隠れる長さとする。

## 【標準服(ズボン型)】

冬服	ブレザー、ズボン、白Yシャツ、ネクタイ着用
夏服	白Yシャツまたは白ポロシャツ、ズボン、ネクタイ無し ※Yシャツの上にベストを着用しても良い。
その他	ベルトは布または革製の物。色は黒・紺などの単色のものとする。

## 【標準服(スカート型、キュロット型)】 ※スカート丈は膝にかかる長さで着こなしましょう。

冬服	ブレザー、スカート又はキュロット、白Yシャツ、ネクタイ着用
夏服	白Yシャツまたは白ポロシャツ、スカート又はキュロット、ネクタイ無し ※Yシャツの上にベストを着用しても良い。

- (5)その他、標準服の着こなしについての留意点。

- A: ネクタイは結び目とYシャツの襟との間にすき間が空かないように締める。
- B: ポロシャツは、白色の半袖で、無地とする。 ※襟や袖にラインや柄が入っていないものとする。
- C: 夏季でもブレザーを着用する場合は、Yシャツを着用する。
- D: ズボンの裾を折り曲げて着用しない。

- (6)防寒着について

- A: ブレザーの下に、セーター等を着て、寒さを防ぐ。 ※トレーナーやパーカー(フード付きのものは着用しない。)
- B: 登下校時は、コート、マフラー、ネックウォーマー、手袋等で調節し、校舎内では着用しない。
- C: ブレザーの上に着用するものは、上級学校への受験等に行く場合にも着用できるもの(色は黒、グレー、ベージュ、紺、茶、白)とし、デザインは派手でないものとする。  
また、**部活で着用が認められているウィンドブレーカーの着用も可とする。**

- 6 生徒手帳 ●生徒手帳は、常に携帯する。紛失した場合は、再発行届をもらい、必要事項を記入して再発行を受ける。

## 7 登校時の靴

- (1)通学時は運動靴が望ましい。上履きの底は生ゴム又は白色のゴムが望ましい(床に色が付いてしまうため)
- (2)校内では必ず上履きを履く。体育館では、体育館履きを使用する。体育館履きでフロアを歩かない。  
《1年:青 2年:赤 3年:緑》どちらも、必ず記名する。それ以外は書かない。かかとは踏まない。
- (3)上履きを忘れたときは、教員に申し出て、手続きを経て職員室前のロッカーにある「貸し出し用」を履くこと。上履きは借りたその日に必ず返却すること。

## 8 持ち物について

- (1)不要物は持ってこない。

## 【不要物の例】

- A: 貴重品(スマホ、電子機器(スマートウォッチ含む)、不必要なお金。指輪、ネックレス、ピアス等のアクセサリ類)
  - B: マンガやトランプ・UNOなどのカードゲーム類等
  - C: アメ(のど飴も含む)やガムやブレスケア商品をはじめとした、菓子類。
- ※貴重品を事情により持って来た場合には、盗難防止のため、必ず朝のうちに職員室で担任に預ける。

- (2)腕時計は、必要があれば持ってきて良いが、各自の管理とする。
- (3)所持品には必ず学年・組・氏名を書いておく。 ※**個人の所有物(教科書・体育着など)の貸し借りはしない。**
- (4)スマホは、学校生活に必要な物なので持ってこない。尚、保護者の希望でもってきた場合は、朝、職員室で担任または学年の教員に預ける。下校時に学年の教員から受け取る。  
※携帯電話・スマホを保護者からの申し出により持ち込む場合は、ポーチ等に入れ、破損しないようにする。
- (5)学校に持参することができる飲み物は、成長期にある生徒の健康を考慮し、お茶類(無糖、甘味料なし)、スポーツドリンク(熱中症対策)とする。原則的には水筒かペットボトルのみとする。《紙パック・カン(アルミ製のペットボトル含む)・ビンなど》は不可。また、ペットボトルは、あくまでも水筒の代わりのため、空容器は必ず持ち帰る。
- (6)授業中は、**水分補給以外は自分のカバンの中に入れ机に出したままにしない。**(落下防止)

## 9 その他

- (1)校舎の北側、体育館の西側(道路側)は、危険なため立ち入らない。
- (2)プールは授業のときを除き立ち入らない。ポールなどが入ってしまった場合は、先生に報告する。